

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20UB
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: アグリ・バイオ
研究開発課題名	: 膜透過促進技術を利用した生細胞への革新的タンパク質直接導入法の開発
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 高島 英造(愛媛大学)

評価結果の総合所見

本課題は、マラリア原虫タンパク質由来の細胞膜透過タグと膜透過促進剤を組合せて、今まで不可能だった大きなタンパク質を真核細胞へ高効率に直接導入できる系の確立を目指すものである。

目標を達成し、企業との共同研究も進んでおり、次の研究開発フェーズ移行に必要な成果が得られた。

大型のタンパク質を膜を傷つけることなく直接に膜透過で細胞内に導入する技術は波及効果が高く有意義な成果である。特徴的な基礎ツールの開発に留まらず、医療技術等、様々な応用が期待できる技術である。

以上